

記事・論文をさがす

ジャンルで見る

- ▶ 医政・医療 ▶ 内科
- ▶ 外科 ▶ 救命救急
- ▶ 総合診療 ▶ 在宅医療
- ▶ 小児科 ▶ 産科
- ▶ 婦人科 ▶ 泌尿器科
- ▶ 皮膚科 ▶ 整形外科
- ▶ 形成外科 ▶ 眼科
- ▶ 耳鼻咽喉科 ▶ 精神科
- ▶ リハビリテーション科 ▶ 放射線科
- ▶ 麻酔・ペインクリニック ▶ 東洋医学・統合医学
- ▶ 医学一般 ▶ 社会医学
- ▶ 基礎医学 ▶ その他

▶ その他ジャンルで調べる

コーナーで見る

- ▶ プラタナス ▶ 学術特集
- ▶ 学術論文 ▶ 学術・連載
- ▶ 差分解説 ▶ 質疑応答
- ▶ 医薬品情報 ▶ ニュース記事
- ▶ ニュース解説 ▶ 人
- ▶ DATA ▶ OPINION
- ▶ 報道特集 ▶ 特集

▶ その他コーナーで調べる

日本医事新報

2020/04/11 Japan Medical Journal No.5007

最新号紹介

バックナンバー

定期購読のお申込み

試読のお申込み

トップ > OPINION > 医療界を読み解く【識者の眼】> 【識者の眼】「新型コロナウイルス感染症：抗体検査を一刻も早く確立せよ！」浅香正博

【識者の眼】「新型コロナウイルス感染症：抗体検査を一刻も早く確立せよ！」浅香正博

浅香正博 (北海道医療大学学長)
登録日：2020-04-13 最終更新日：2020-04-13
コーナー：OPINION > [医療界を読み解く【識者の眼】](#)
診療科： [その他](#) > [意見・提言](#)

いいね！ ツイート

4月7日、日本政府は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対して緊急事態宣言を発した。しかしながら感染者数はその後東京を中心に急激に増え続けてきている。COVID-19のような治療薬のない未知の感染症と闘うのに最も重要なことは診断法の確立である。現在、わが国でCOVID-19に対して用いられている診断法はPCR法のみである。PCR法はウイルスの遺伝子を増幅して測定するもので高い感度を有しているが、鼻咽頭粘膜など検体採取部にウイルスが存在しない場合、感度をいくら上げても陰性となる可能性がある。したがってCOVID-19の診断法がPCR法のみというのは現場の医師にとっては相当心許ないと思われる。

最近、世界中で注目を浴びつつあるのが抗体測定法である。新型コロナウイルス感染が生じると感染者の体内でウイルスに対する抗体ができてくるのでかなり有力な診断法となる可能性がある。感染後、数日でIgM抗体を生じ、かなりの時間が経ってから中和抗体であるIgGが生成され、感染は終結に向かう。したがって新型コロナウイルスに対するIgM抗体を測定することにより、感染が現在生じているのかどうか明らかとなり、IgG抗体が陽性であれば、すでに感染を克服している可能性が高いことがわかる。

このようにCOVID-19の診断にとってその病期までわかる抗体検査は有用で必須なものと考えられるが、最大の問題点はその精度である。IgM抗体測定で診断できる最も有名な疾患はA型ウイルス肝炎である。その臨床的意義は十分に確立されており教科書にも記載されている。しかし、COVID-19の場合はIgM抗体測定の意義がまだ十分に解明されていない。測定キットは中国や米国などから提供されているが、抗体測定の有用性に関する評価可能な論文はまだ報告されていない。それ故、一刻も早く新型コロナウイルスに対する抗体測定の臨床的意義についてわが国をあげて確立してほしいと願っている。特に感染診断におけるIgM抗体とPCR検査との相関性については早急に検討願いたい。これはCOVID-19対策に従事する医師へのきわめて強力な重要な武器になる可能性が高い。抗体検査は血液採取により短時間で結果が得られることより、一挙に数万、数十万の処理が可能になる。COVID-19に対する有効な治療法とワクチンのない現状では、診断法の確立によってCOVID-19への対策の幅が明らかに広がっていく。英国、米国でもすでに検討が始まっているが、感染爆発や医療崩壊に結びつけないためにも、わが国での検討を期限を決めて大急ぎで行うべきと考える。

浅香正博 (北海道医療大学学長) 【新型コロナウイルス感染症】

ご意見・ご感想はこちらより

この記事をクリックする

関連記事・論文

2020.04.14 **NEW**
▶ 【識者の眼】「新型コロナウイルスとの戦いと共存への中長期的見通し」和田耕治

2020.04.13 **NEW**
▶ 【識者の眼】「新型コロナウイルス感染拡大によるオンライン診療初診の具体的運用」黒木春郎

2020.04.13 **NEW**
▶ 【識者の眼】「超高齢の母が骨折して見えた課題」佐藤敏信

2020.04.13
▶ 【識者の眼】「COVID-19による外勤禁止が招く医療崩壊」倉原 優

2020.04.12
▶ 【識者の眼】「今こそ障害穴うめ型から能力サポート型への変換を」東 憲太郎

▶ もっと見る

あわせて読みたい

【識者の眼】「新型コロナウイルスで知る病診連携」細井雅之	【識者の眼】「新型コロナウイルス感染症：感染ピークを抑えている？」岩田健	進行大腸癌【私の治療】	【識者の眼】「新型コロナウイルス感染症：子どものSOSと大人のストレスに対
------------------------------	--------------------------------------	-------------	---------------------------------------

産婦人科の権威が提唱する「月経を止める」、という新しい選択 AD (ミキハラス出産準備サイト)	なぜ日本の感染者は少ないのか？海外が見る「日本の謎」 AD (NewSphere)	因果応報 ゴーン軍団「チーム国外逃亡」の痛い末路 AD (Forbes JAPAN)	自覚症状が出たら手遅れ！沈黙の臓器は毎日のケアがものを言う AD (カゴメ株式会社)
--	--	---	---

Recommended by poplin

関連物件情報

▶ 承継医募集 (小児科・内科クリニック 株MEDIVA 承継案件情報)

所在地： 高知県
交通アクセス： 交通：非公開
賃料/価格： 売却価格： 応相談

■譲渡理由：早期に引退したいため
■医療機器：X線透視撮影装置
■スタッフ：5名
■譲渡時期：なるべく早くの譲渡を希望

売却価格： 応相談
面積： 210㎡、駐車場9台
開業形態：自己所有
法人格：医療法人
売上実績：約70,000千円(直近)
譲渡資産：医療法人、営業権、内装機器

▶ 承継医募集 (整形外科クリニック 株MEDIVA 承継案件情報)

所在地： 千葉県
交通アクセス： 千葉県内 非公開
賃料/価格： 売却価格：1,900万円(応相談)

■譲渡理由：後継者不在のため(院長の継続勤務応相談)
■医療機器：レセコン、一般レントゲン装置、画像診断装置など
■スタッフ：看護師2名(常勤2名)、事務員4名(常勤2名、パート2名)、看護助手5名(パート5名)、掃除員3名(…
■譲渡時期：なるべく早く

売却価格：1,900万円(応相談)
開業形態：自己所有
売上実績：約8,300万円
譲渡資産：営業権、内装機器

▶ もっと見る

独立を目指す
医師を支援する
WEBサービス

医新伝診

curon 1700件突破!
オンライン診療サービス【クロン】

¥0で始める

有名病院の症例検討会が
オンラインでいつでも見られる

今なら登録で
4,000円相当のポイントを連呈

医師限定 利用開始はこちらから

東海連・山陽新幹線グリーン乗車証

「読むたび、新しい旅」
ニッポン再発見!

日本を前に進める
ビジネスオピニオン誌

ひととき Wedge

お得な定期購読はこちら▶

株式会社ウェッジ

記事検索

会員サービス紹介

会員限定コンテンツ
カテゴリ別一覧

医学生 臨床研修病院
御用達 指導医ファイル

図書カード2000円分&小社新刊が当たる!
アンケート実施中

Dr.転職/開業/経営支援
セミナーカレンダー

日本医事新報社 経験者採用情報

Web医事新報
申込はこちら

Web医事新報
かんたん登録ガイド

日本医事新報
定期購読 申込

日本医事新報
バックナンバー 申込

jmedmook
購入はこちら

求NAVIエントリー
登録はこちら

質疑応答への
質問はこちら

日本医事新報 / jmedmook
広告掲載案内

ドクター求NAVI
医師求人・開業物件
広告ご希望の方ははこちら

日本医事新報社
Facebook

ドクター求NAVI
Facebook

日本医事新報 編集部
Twitter

日本医事新報 販売担当
Twitter

webメディカルエッセイ
生活密着医療がモットーです

お知らせ

2020.04.09
コーポレート
▶ お取引先各社様へ【緊急事態宣…

2020.04.08
コーポレート
▶ ゴールデンウィーク 休業期間の…

2020.04.08
コーポレート
▶ 個人のお客様へ【緊急事態宣…

2019.12.19
▶ 【webメディカルエッセイ】「…

2018.02.09
コーポレート
▶ Webサイト簡易検索 (画面右上…

